

委員会調査レポート

各委員会が所管する市の事務について行った所管事務調査や、研修の内容について報告します。

議会運営委員会

◆調査地及び調査事項 佐賀県嬉野市…議会活性化の取組みについて

◆調査期間 令和6年11月13日(水)～14日(木) 2日間

◆調査内容

嬉野市議会では、市民参加、情報公開、議会機能強化を柱として掲げ、平成21年に議会基本条例を制定し、実践に継続的に取り組まれています。議会報告会では、市民との意見交換に関して、市内団体との「語ろう会」に精力的に取り組む、令和5年度は、成年年齢の引き下げに伴う主権者教育の一環として地元高校生との意見交換会を実施し、本年度は、4日間全行政区を対象にコミュニティ単位で意見交換会を開催しておられました。



また、議会の機能強化を図る観点から、各常任委員会で検討した政策を議会の政策討論会において「政策提言書」に取りまとめ執行機関に提言する仕組みを構築し、様々な事業に対する提言や政策条例の制定がなされており、本年度も1件検討しているとのことでした。さらには、2年に1回、議員OBや市民代表者も選定して議会活動を評価する「議会改革状況評価」を実施され、その審査・評価を受けて更なる議会機能の向上・充実に努めていました。今回の調査では、議会基本条例に基づいた議会運営を推進し、より開かれた議会の実現と意見交換会等を通して市民との信頼関係を築き、議員自らが確実に継続して議会改革に取り組む重要性を認識したところです。

産業建設常任委員会

◆調査地及び調査事項 市役所本庁…公民連携の手法を用いたまちづくりについて

◆調査期間 令和6年7月8日(月)、令和6年11月26日(火) 2日間

◆調査内容

株式会社オガール代表取締役、岡崎正信氏を講師にお招きし、「民間主導・行政支援のまちづくり」と題して、講演いただきました。

岡崎氏は、総務常任委員会の所管事務調査でも調査を行った、岩手県紫波町の公民連携事業を企画推進しており、これまでに様々な公民連携事業に携わっています。その経験と学術的な識見を基にした研修を受け、公民連携に関しての知識を深めました。本市は、少子高齢化、人口減少とインフラの老朽化が進んでおり、10年後には人口が現在より5千人減少するといわれています。そのような中で、曾於市の将来を見据えたまちづくりのため、引き続き公民連携の手法を調査・研究していきます。



議会広報等調査特別委員会

議会広報研修会に参加

■令和6年11月7日(木) 13:30～

■講師：一般社団法人自治体広報広聴研究所 代表理事 かない しげき 金井 茂樹 氏

■内容：議会広報紙編集上の基本についての講話
議会広報紙クリニック（講評）

鹿児島県町村議会議長会が主催する「議会広報研修会」に出席しました。



議会広報紙の企画や編集について、基本的な編集の手法や、広報の課題について交えながら学びました。広報の目的や、伝わる議会のためにはどのように紙面に表現すればいいのかなど、具体例や実際の議会広報紙を見ながらの研修で、今後の議会広報紙づくりに生かすため、編集の基本や表現の手法等、様々なことを学びました。

